

小田原市スポーツ施設整備基本計画の策定について

1 趣 旨

本市のスポーツ施設は、経年による老朽化を含め施設ごとに様々な課題を抱えています。一方で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会以降、スポーツへの関心も高まっているほか、市民ニーズや社会情勢の変化により、スポーツに求められるものも多様化しています。

本市では、令和5年（2023年）3月に改定した「小田原市スポーツ振興基本指針」において、誰もがそれぞれの体力や年齢、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも自らが進んでスポーツに親しめる「生涯スポーツ社会の実現」を目指していくこととしています。

これらを踏まえ、スポーツ施設の効率的な管理運営や利用者サービスの向上を図るとともに、老朽化の進行や利用状況、市民ニーズ等を踏まえた今後のスポーツ施設のあり方を検討し、市民の主体的なスポーツ活動を支える環境を整備するため「小田原市スポーツ施設整備基本計画」を策定するものです。

2 計画の期間

令和7年度（2025年度）から令和12年度（2030年度）までを短期とし、その後の10年間となる令和13年度（2031年度）から令和22年度（2040年度）までを中期、令和23年度（2041年度）以降を長期とします。

3 計画の構成

第1章 計画の概要 （1頁）

第2章 対象施設と関連施設（2～3頁）

第3章 市有スポーツ施設の現状（4～20頁）

第4章 市有スポーツ施設を取り巻く環境（21～33頁）

第5章 スポーツ施設の課題（34～35頁）

第6章 スポーツ施設整備に向けた基本的な考え方（36～37頁）

第7章 スポーツ施設の評価と方向性（39～43頁）

第8章 スポーツ施設の事業計画（48～58頁）

第9章 計画の実現に向けて（60頁）

資料編

4 計画の内容

計画（案）のとおり

5 策定の経過

時 期	項 目
令和5年7月31日	市長から小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会委員長に対し諮問 第1回会議 (1)小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会の概要 (2)ア スポーツ施設の現状及び課題 イ 意見交換
10月25日	第2回会議 (1)小田原市スポーツ施設整備基本計画中間報告骨子（素案）について (2)既存スポーツ施設、新規スポーツ施設について説明及び意見交換
12月25日	第3回会議 (1)小田原市スポーツ施設整備基本計画中間報告について
令和6年7月22日	第4回会議 (1)各スポーツ施設における方向性及び事業計画について (2)新規スポーツ施設のモデルプランについて
10月16日	第5回会議 (1)小田原市スポーツ施設整備基本計画（素案）について
12月23日	第6回会議 (1)小田原市スポーツ施設整備基本計画（案）について

6 今後の予定

時 期	項 目
令和7年2月10日 ～3月11日	パブリックコメントの実施
3月	小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会委員長から市長に対し答申 小田原市スポーツ施設整備基本計画の策定

7 小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会委員

氏 名	所 属	選出区分	備考
◎柳澤 要	千葉大学大学院工学研究科教授	学識経験者	
○川邊 保孝	東海大学スポーツプロモーションセンター准教授		
宮内 宏人	小田原市自治会総連合	住民組織 の役員	
片山 勝	小田原市老人クラブ連合会		
渡邊 伸	小田原市PTA連絡協議会		令和 5 年度
曾我 卓正			令和 6 年度
江原 明美	小田原市体育協会	小田原市 体育協会	令和 5 年度
安藤 恵			令和 6 年度
菊 亜由美		公募市民	
木村 蒼			
野田 ひろみ	小田原市スポーツ推進審議会	市長が必要 と認める者	
水谷 尚人	株式会社SEA Global代表取締役 兼CEO(湘南ベルマーレ前社長)		
磯崎 孝喜	県西地域県政総合センター	オブザーバ ー	令和 5 年度
重田 健太郎	企画調整部長		令和 6 年度

(敬称略) ◎：委員長 ○副委員長